

しまね 労福協 ニュース

2015 新年号
No.392

発行／一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
発行人／安田 充志
〒690-0007 松江市御手船場町 557-7
TEL 0852-23-3302 FAX 0852-23-3303
ホームページアドレス：http://shimane.rofuku.net/
Eメール：rofuku@gaea.ocn.ne.jp
発行月（6・10・1・3月発行）



年頭あいさつ

一般社団法人 島根県労働者福祉協議会
理事長 矢倉 淳

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまにはお健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申しあげます。旧年中は、会員・関係団体の皆様にお支えいただき、労働者福祉運動が展開できましたことを心よりお礼申しあげます。

さて、合併統合から2年目を迎えた島根県労働者福祉協議会は、これまでの活動に加え県内勤労者の様々な不安を解消するため、関係団体と連携しながらくらしサポートの相談活動を出張相談という形で県西部地

域でも展開してまいりました。また、福祉研修事業を各地区労福協で実施し、労働者福祉事業の一つである労働金庫、全労済のそれぞれの運動の歴史や職場のメンタルヘルスなどについても改めて研鑽を積んだところです。さらには、これからの島根を担う新卒就労者のため、学校へ出向いてのワークルール講座も始めたところです。

新しい年を迎え更に厚みと広がりのある、そして県内勤労者の役に立つ公益活動を展開し、勤労者とその家族及び退職者を含めた全体への福祉運動を進めていきたいと思ひます。

本年も、会員・関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆さまにとりまして良き年となりますようご祈念申しあげまして年頭のご挨拶といたします。

島根県民のしあわせづくりのため果敢にチャレンジします。
会員各位のご活躍とご多幸を祈念します。

事業団体等

 中国労働金庫 島根県営業本部 本部長 岩田 学	 全労済 島根県本部 本部長 矢倉 淳	 連合島根 会長 仲田 敏幸	 島根県生活協同組合連合会 会長理事 鎌田 憲男
--------------------------------------	---------------------------------	-------------------------	-----------------------------------

地区会長

 安来地区 労働者 福祉協議会 会長 大谷 宏	 松江地区 労働者 福祉協議会 会長 並河 幸司	 雲南地区 労働者 福祉協議会 会長 細木 勝	 出雲地区 労働者 福祉協議会 会長 田中 久義	 大田地区 労働者 福祉協議会 会長 柿田 賢次
 江津地区 労働者 福祉協議会 会長 野海 修二	 邑智地区 労働者 福祉協議会 会長 伊藤 和哉	 浜田地区 労働者 福祉協議会 会長 戸津川美二	 益田地区 労働者 福祉協議会 会長 吉岡 勝弘	 隠岐地区 労働者 福祉協議会 会長 長田 寿幸

編集委員

安田充志 県労福協
田中 進 県労福協
小村真彩子 県労福協
南木憲治 中国労働金庫
北川雅省 全労済
(敬称略)

監事

椎木盛夫 連合島根
景山 誠 連合島根

岩本辰彦 益田地区労福協
長田寿幸 隠岐地区労福協
伊藤和哉 邑智地区労福協
野海修二 江津地区労福協
柿田賢次 大田地区労福協
和田慎一 出雲地区労福協
細木 勝 雲南地区労福協
並河幸司 松江地区労福協
松田英樹 安来地区労福協
原田圭介 連合島根
山岡広幸 連合島根
斉藤直子 連合島根
成相善朗 連合島根
鎌田憲男 県生協連
岩田 学 中国労働金庫
仲田敏幸 連合島根
矢倉 淳 全労済

理事長 副理事長 理事

矢倉 淳 全労済
仲田敏幸 連合島根
岩田 学 中国労働金庫
鎌田憲男 県生協連
成相善朗 連合島根
斉藤直子 連合島根
山岡広幸 連合島根
原田圭介 連合島根
松田英樹 安来地区労福協
並河幸司 松江地区労福協
細木 勝 雲南地区労福協
和田慎一 出雲地区労福協
柿田賢次 大田地区労福協
野海修二 江津地区労福協
伊藤和哉 邑智地区労福協
岩本辰彦 益田地区労福協
長田寿幸 隠岐地区労福協
椎木盛夫 連合島根
景山 誠 連合島根

本年も宜しく
お願い申しあげます。



2015年度島根県政策制度要請書を提出する!!

島根県労福協は、2014年11月13日に島根県（小林副知事が対応）に対して、次年度予算編成に対して、6分野にわたる「2015年度島根県政策制度要請書」を提出した。県労福協からは、矢倉理事長以下7名が出席した。冒頭、矢倉理事長が、県の指導・支援に謝し要請趣旨を含めたあいさつを行った。続いて安田事務局長が6分野にわたる要請項目の理由・内容について説明した。小林副知事は、「要請内容は理解したので、2014年12月26日までに文書にて回答する。」と述べ30分の要請行動は終了した。（要請項目と回答は次号にて記載）



小林副知事に要請書を渡す矢倉副理事長

「福祉強化月間」結果報告

島根県労福協では今年度から中央労福協の取組みに連携し、福祉事業団体の運動を支援・強化するために「10月～11月」に福祉強化月間を取り組んだ。労金は、退職性積立金（財形年金・エース年金）の新規・増額・一時金セット等の強化を目標とし、全労済では、こくみん共済キャンペーンを支援する職場集会等の開催回数を目標とした。県労福協が地区労福協並びに地区部会と連携して、福祉事業団体の営業店と一体となり、取引の支援・協力をしようとする取組みであった。県労福協では、前段で地区労福協会議、理事会決定、産別要請を行い、「労福協ニュース」で周知するとともに、取組みを開始した。強化月間の取組み結果は、下表のとおり。

（単位：人、回）

地区名	労 金	全 労 済
	退職性積立増加数	会員説明会回数
安来地区	108	9
松江地区	53	19
隠岐地区	6	2
雲南地区	322	7
出雲地区	128	6
大田地区	9	5
邑智地区	1	1
江津地区	40	4
浜田地区	18	6
益田地区	30	5
合 計	715	64

「くらし・仕事」出張相談会

県労福協は、「くらしサポートセンター島根」の取組みに厚みと広がりを持たせ、広く勤労県民の悩みに寄り添いつつ問題解決を図る方針のもと、本来のワンストップサービスを目指し取組みを進めている。その取組みの広がりを求めて、浜田市で県西部勤労者を対象とする出張相談会を、連合島根西部事務所に於いて10月と11月にそれぞれ3日間、連合島根西部地協・浜田地区労福協の協力のもと開催した。開催にあたり浜田市報への記事掲載やポスター、新聞折込チラシ等により、県西部勤労者に広く開催周知を図った。

相談員は梶川アドバイザー、補助員として安田、田中が参加し、現地連合島根の土岡副事務局長の協力をいただいた。

相談日	生活相談		労働相談	
	面談	電話	面談	電話
10 / 8-10	3	1	0	2
11 / 10-12	6	6	0	0
計	16		2	

（1人のリポート相談件数含む）

【相談内容】

- ・ほとんどが生活相談で、家族・親戚・知人関係が多く、相続問題、障がい関係の悩み相談も複数あった。
- ・長年勤務した会社が閉鎖、再就職したものの低賃金。住宅返済、子供教育費に悩む息子を持つ両親から相談等。

【感想】

- ・人口減、高齢化が顕著な県西部において、各種相談窓口が少なく、悩みを抱えながら生活する勤労者の姿が浮き彫りになった。改めて県西部での相談活動の取組み強化の必要性を痛感した。

勤労者福祉研修会 in 松江

—松江地区勤労者福祉研修会—



松江地区労福協（並河会長）は、10月22日（水）午後6時30分より、御手船場町「労働会館401」で県労福協統一テーマである「労働運動・労福協運動が地域において果たすべき役割とは」について、高橋均講師（中央労福協前事務局長）を招き、勤労者福祉研修会を開催した。当日は、松江地区の仕事帰りの労働者が98名参加した。

高橋講師は、i. 戦後労働運動と労働者自主福祉運動の成り立ちをふり返る ii. 当面する労働運動の課題、iii. 労働者自主福祉運動のあらたな展開に向けて iv. 「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現を論旨として、労金や全労済の誕生の歴史、貧困社会、労働組合にとって労金・労済は、業者ではなく「ともに運動する主体」、労福協は労金・労済と労働組合のジョイントの役割が求められていると熱く語られた。高橋講演は、浜田、益田、安来地区でも開催され、次代活動家が真剣に学んだ。（4地区で251名参加）

2014年度臨時総会（書面決議） にて2人の理事新任される！！ よろしくお願いします！！

佐藤理事（連合島根）の辞任に伴い、2014年度第2回理事会で「臨時総会（書面決議）の開催」を決議し、欠員となった2名の理事補選を行った。2014年11月7日、書面決議の結果、14会員全会一致で議案を承認した。

【新しく選任された理事】

斉藤直子理事（連合島根：U Aゼンセン島根県支部）、
松田英樹理事（安来地区労福協：日立金属労組安来支部）

西部労福協「第33回研究集会」開催



2014年11月13日から14日にかけて、香川県高松市において「スローライフについて考える」をメインテーマとして西部労福協「第33回研究集会」が開催された。

岡内前高松市副市長から「スローライフのすすめ」という基調講演があり、香川大学の原教授、さぬき市の大山市長からは“人間らしい生き方”を求めた「地域づくり・まちづくり」の取り組みが報告された。さぬき市では労福連携モデル事業として、地方ならではの「まちおこし事業」が展開されている。安心・共生社会に向けて、あらためて“人間らしい生き方”に向けた活動を考えるきっかけになる研究集会となった。全体では90名、島根県労福協からは6名が参加した。

2014年度県労福協第2回理事会開催！！

- 日時 2014年10月16日 13:30～15:00
- 場所 松江市：労働会館 201号
- 議題

＜協議した議題＞

1. 2014年度臨時総会の開催（書面決議）について
2. 2015年度島根県政策制度要請事項について
3. 「定款見直し検討委員会」の設置について
4. 役員退任慰労金の支給について
5. その他
 - ① 2015年度西部労福協「島根県歴史・文化探訪交流事業」の島根県実行委員会の設置について
 - ② 次回理事会 2015年1月21日（水）

～県労福協事務局 体制の変更報告～

2014年11月末日、労金から出向されていた周藤事務局次長が退職され、田中事務局次長（労金出向）に交替しました。

周藤次長は2008年10月より6年間、労働会館運営や公益法人改革、三法人合併にご尽力いただきました。お疲れ様でした。



新田中事務局次長



島根県教育ローン 魅力の全期間（10年）固定1.79%

中国労働金庫の県内支店では「島根県教育ローン」の取扱いを開始しました。他の金融機関のローンが、変動金利でも2%を超えるなかで、このローンの魅力は何といても金利。全期間（最長10年）**固定金利**でしかもどなたでも「**年1.79%**」。しかも、他の金融機関の教育ローンの借換にも対応できます。取扱総額に限度がありますので、相談だけでも早めにされることをおすすめします。

島根県勤労者

教育ローン

【固定】
年利 **1.79%**
最高 **300** 万円



お問い合わせはお近くの支店または
ローンセンターまで

ZENROSAI NEWS

2015年2月 火災共済・自然災害共済 商品改定のご案内

組合員の皆さまのご要望にお応えし、
火災共済・自然災害共済が新しく生まれ
変わりました。

主な改定の内容をご紹介します、皆さまに
新商品の魅力をご案内します。



全労済の

住まいる共済

⑧火災共済・⑧自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

主な
商品改定
の概要

火災共済

- ✿ 建物構造区分を変更しました
- ✿ 掛金を改定しました
- ✿ 保障に関する特約を新設しました
- ✿ 保障内容を改定しました
- ✿ 加入基準を改定しました
- ✿ 代理請求制度を導入しました
- ✿ 火災共済のご契約者への地震等災害見舞金のお支払い

自然災害共済

- ✿ 建物構造区分を変更しました
- ✿ 掛金を改定しました
- ✿ 総支払限度額を引き上げました
- ✿ 地震保障に大規模半壊を新設しました

※ここでは主な商品改定の概要をご紹介します。ご加入にあたってはリーフレットをご覧ください。※現在予定している改定内容となります。

一緒に解決、秘密厳守、無料相談で安心!!

島根県補助金事業

第3回

「くらし・仕事」

in浜田

悩み事 出張相談会



6年の実績を踏まえて、浜田で出張相談会 ひとりで悩まないで!! まずは相談を!!

生活上の悩みの相談!

生活苦、多重債務、子育て、
介護、家族関係、心の健康、
悪質商法、相続問題など



仕事上の悩みの相談!

雇用全般、労働契約、賃金、
労働時間、残業未払、パワハラ・
セクハラ・マタハラ、差別など



相談はフリーダイヤルにお電話ください!
面接相談もお受けします(要予約)

(期間中のみ)

0120-506-629

相談日 2月17日(火)~18日(水)

相談時間 11:00~18:00

【場 所】 中国労働金庫浜田支店2F 「くらしサポートセンター島根」

※相談日までの面談予約は 0120-154-052 (月~木 10:00 ~ 16:00) へご連絡ください。

